

# 2021年度 環境経営レポート

(期間:2021年4月～2022年3月)

作成日:2022年6月1日

神戸エンジニアリングサービス株式会社

## □ごあいさつ

わが社は、リサイクルを通じて地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組み、持続可能な経済社会を次世代に継承するために、社員一丸となって環境に配慮した企業活動を推進していきます。

神戸エンジニアリングサービス株式会社  
代表取締役社長 小林 義幸

## 環境経営方針

### <環境理念>

当社の廃タイヤ並びに木くずの再資源化事業活動の中で、環境保全が経営の重要課題であることを認識し、環境経営システムを構築・運用し、全員が一丸となって自主的・積極的環境保全活動に取り組めます。

### <環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制およびその他の要求事項について、当社が約束したことを順守します。
2. 環境目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
3. 具体的な取組みとし次のことを推進します。
  - ①電力と軽油使用量の削減に取り組むにより、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
  - ②省エネとしての電力削減に努めます。
  - ③天然資源である上水および軽油等燃料の使用量の削減に努めます。
  - ④100%の再資源化、廃棄物の削減及び工場周辺の環境美化に努めます。
  - ⑤自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境目標として、木くずは製紙用原料、建材用原料、ボイラー用燃料、畜産用代用敷き藁に、廃タイヤはボイラー用燃料等に供給します。
4. 全従業員にこの環境方針を周知するとともに、社外に公表します。

制定日：2006年4月1日

改定日：2021年5月6日

代表取締役社長 小林 義幸

## □組織の概要

### (1) 名称及び代表者名

神戸エンジニアリングサービス株式会社 代表取締役社長 小林 義幸

### (2) 所在地

兵庫県神戸市東灘区御影浜町1-7

### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 取締役工場長 馬場 伯幸 TEL:078-811-3610

担当者 深山 逸平 TEL:078-811-3610

### (4) 登録証の適用範囲

産業廃棄物の中間処理及び収集運搬

### (5) 木くず・繊維くず及び廃タイヤの再資源化

木くず:製紙,ボード,ボイラー燃料 繊維くず:ボイラー燃料 廃タイヤ:ボイラー燃料

### (6) 事業の規模

法人設立 1979年(S.54年)2月1日

資本金 1千2百万円

売上高 4億2千万円

従業員 6名 業務委託 11名(世邦工業)

延べ床面積 3,533㎡ (事務所 133㎡ 工場・倉庫 3,400㎡)

受託した産業廃棄物の処理量

収集運搬量	244 t		
中間処理量	31,287 t	うち再資源化量	30,815 t
中間処理後の産廃の処分量	292 t	うち再資源化量	292 t

#### 車両台数

機種	型式	メーカー	能力	年式	アタッチメント	備考
パワーショベル	SK135R	コベルコ建機	0.4m <sup>3</sup>	2011	フォーククラブ	破砕機投入用
パワーショベル	SK135R	コベルコ建機	0.4m <sup>3</sup>	2014	フォーククラブ	材料選別用
パワーショベル	SK135R	コベルコ建機	0.4m <sup>3</sup>	2016	フォーククラブ	材料選別用
ショベルローダー	SD25-6	コマツ	2.5t	2007	スキッドフォーク	材料運搬用
ショベルローダー	SD25-T9	TCM	2.5t	2012	スキッドフォーク	材料運搬用(予備)
ショベルローダー	SD25-3	TCM	2.5t	2020	スキッドフォーク	材料運搬用
ショベルローダー	SD25-3	コマツ	2.5t	2000	平刃バケット	積み込み用
ショベルローダー	SD25-2	ユニキャリア	2.5t	2015	バケット	積み込み用(予備)
ショベルローダー	SD25-3	三菱	1.3m <sup>3</sup>	2019	バケット	積み込み用
フォークリフト	FD50AT-10	コマツ	5.0t	2011	Wmast・長尺	荷卸し用(予備)
フォークリフト	YDN-F204	TCM	5.0t	2021	Wmast・長尺	荷卸し用
木材工場						11台
ショベルローダー	SD30-6	コマツ	3.0t	2008	平刃バケット	積み込み用
タイヤ工場						1台
普通貨物車	FRR90K3S	いすゞ	4.1t	2006	神戸100せ1951	収集運搬用
工場						1台
普通乗用車	プリウス	トヨタ	普通車	2018	神戸303ぬ36-58	社用車
普通乗用車	ムーブ	ダイハツ	軽	2020	神戸582た89-95	社用車
工場						2台
合計						15台

主要設備

名 称	台数	木・タイヤ	備 考
ビード抜き機	4台	タイヤ	LT 3台 TB 1台
16分割機	2台	タイヤ	LT 1台 TB 1台
背割り機	1台	タイヤ	TB 1台
破碎機	1台	タイヤ	
トロンメル	1台	タイヤ	フルイ機
破碎機	1台	木	
ローラスクリーン	1台	木	フルイ機
磁気選別機	4台	木	鉄分の除去
金属検知機	2台	木	非鉄金属の除去
風力選別機	2台	木	非鉄金属の除去

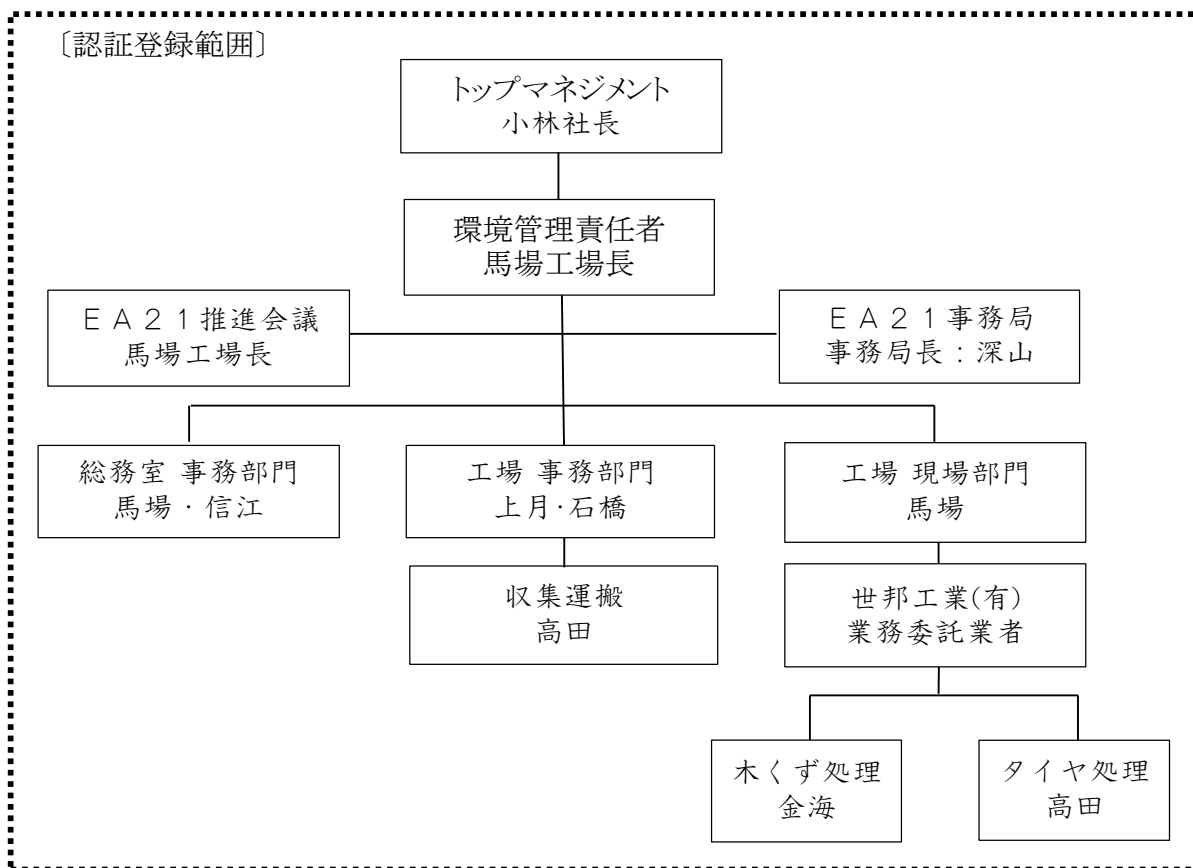
(7) 事業年度 2021年4月～2022年3月

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 神戸エンジニアリングサービス株式会社  
本社・御影工場

活 動: 産業廃棄物の中間処理及び収集運搬

【環境管理実施体制図】



□許可の内容

産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可取得年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類																
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ	鉱さい		
兵庫県	02803027416	令和2年3月17日	令和7年3月16日	無			○	○													

産業廃棄物処分業許可の内容

許可区域	許可番号	許可取得年月日	許可有効年月日	事業の範囲	廃棄物の種類																
					廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類	金属くず										
神戸市	6920027416	平成28年4月1日	令和5年3月31日	破砕	○	○		○													
		平成28年4月1日	令和5年3月31日	切断	○																

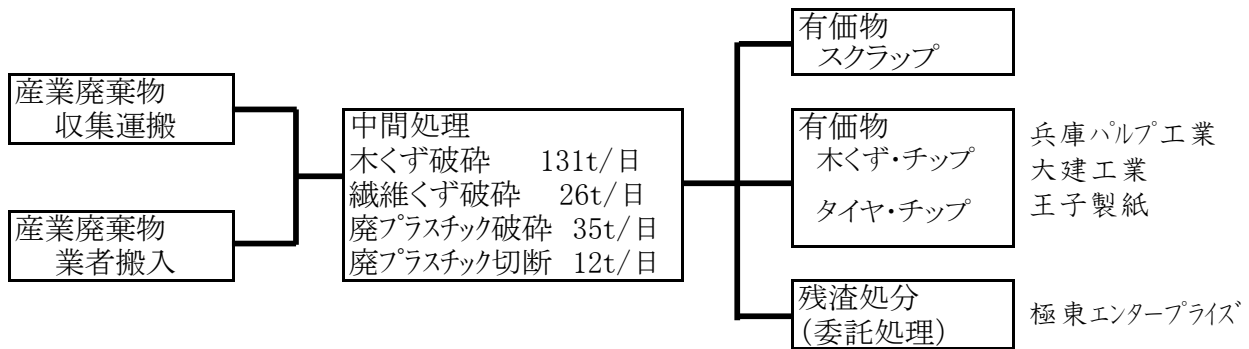
★優良認定 平成26年1月



□処理料金

処理料金については、品目等により異なりますので、見積書又は、価格表を参照

□ 廃棄物処理フロー



□ 主な環境負荷の実績

項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
二酸化炭素総排出量	kg・CO <sub>2</sub>	402,836	379,976	352,681	321,179
電気使用量	kWh	559,548	530,921	473,874	487,462
軽油使用量	ℓ	63,127	59,031	58,577	59,892
廃棄物搬入量	ton	40,097	36,185	31,914	31,287
産業廃棄物(タイヤ)	ton	4,802	4,988	3,864	3,940
産業廃棄物(木くず)	ton	35,295	31,197	28,050	27,347
上水使用量	m <sup>3</sup>	4,664	4,513	3,903	4,041
事業系一般廃棄物(ゴミ)	kg	289	310	395	370

※ 二酸化炭素排出係数=0.334kg・CO<sub>2</sub>/kWh(関西電力2018年度実績調整後)

※ 上記二酸化炭素総排出量は、電力、ガソリン、軽油、LPG使用量に対するCO<sub>2</sub>排出量の合計です。

□ 環境目標と実績及び中長期計画

搬入量を27,200tonと予想 実績= 27,347 ton

項目	年度	基準値 2020年度実績	2021年度			2022年度	2023年度
			目標	実績	結果	目標	目標
二酸化炭素 排出量	kg・CO <sub>2</sub>	352,681	前年度実績 以下	321,179	9% 減	前年度実績 以下	前年度実績 以下
	kg・CO <sub>2</sub> /ton	12.57	前年度実績 以下	11.74	7% 減	前年度実績 以下	前年度実績 以下
電気使用量	kWh	473,874	前年度実績 以下	487,462	3% 増	前年度実績 以下	前年度実績 以下
	kWh/ton	16.89	前年度実績 以下	17.83	6% 増	前年度実績 以下	前年度実績 以下
軽油使用量	ℓ	58,577	前年度実績 以下	59,892	2% 増	前年度実績 以下	前年度実績 以下
	ℓ/ton	2.09	前年度実績 以下	2.19	5% 増	前年度実績 以下	前年度実績 以下
事業系一般廃棄物	kg	395	前年度実績 以下	370	6% 減	前年度実績 以下	前年度実績 以下
上水使用量	m <sup>3</sup>	3,903	前年度実績 以下	4,041	4% 増	前年度実績 以下	前年度実績 以下
	m <sup>3</sup> /ton	0.139	前年度実績 以下	0.148	6% 増	前年度実績 以下	前年度実績 以下

※ 電力・軽油・上水は、搬入量(処理量)に比例すると考え生産性(1トン処理をするのに使用した量)で算出

※ 上記二酸化炭素総排出量は、電力、ガソリン、軽油、LPG使用量に対するCO<sub>2</sub>排出量の合計で、ガソリンとLPGは発生量が少ないため目標展開していません。

## □環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まづまづできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と次年度の取組内容)
二酸化炭素排出量の削減		
全エネルギー使用量に対するCO2の排出	○	二酸化炭素排出量は昨年度比9%減により、大幅に環境目標を達成した。次年度もこの状態を維持継続して温暖化ガスの低減を図る。
電力使用量の削減		
電力の使用量は絶対量	△	電力の使用量は昨年度比3%の微増で環境目標と同等となった。原単位もスケールメリットが出ず6%の微増で環境目標に届かなかった。次年度も省エネ意識を向上し電気消費量の削減を図る。
電気消費量(原単位)	△	
軽油使用量の削減		
軽油の使用量は絶対量	△	軽油の使用量は昨年度比2%の微増で環境目標と同等となった。原単位もスケールメリットが出ず5%の微増で環境目標に届かなかった。次年度も省エネ意識を向上し軽油消費量の削減を図る。
軽油消費量(原単位)	△	
一般廃棄物の削減		
事務所から出るゴミの量の削減	○	排出量は昨年度比6%減で環境目標を達成した。次年度も環境負荷軽減の意識向上を図る。
上水使用量		
水道蛇口に節水シールの貼付け	△	上水の使用量は昨年度比4%微増で環境目標と同等となった。次年度も節水による環境負荷の低減を継続する。
工場内及び周辺の清掃		
定期的に清掃を実施	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場内1回/月(第三土曜日)に実施</li> <li>・工場前面通路=その都度実施</li> <li>・工場内1回/月パトロール=安全会議でフォローして行く。</li> </ul>
3Sのパトロール	○	

## □環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	評価
廃棄物処理法	産業廃棄物収集運搬業・処分業の許可	○
	廃タイヤ破碎施設・木くず破碎施設	○
	保管基準・中間処理基準	○
	マニフェストの管理	○
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準	○
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限	○
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等	○
自動車NOx・PM法	収集運搬車	○
浄化槽法	工場内浄化槽の法廷検査及び保守点検	○
下水道法	油水分離槽の定期清掃	○
消防法(危険物)	指定可燃物・消化設備定期点検	○
フロン排出抑制法	業務用空調機、スポットクーラーの簡易点検(1回/3ヶ月)	○
オフロード法	基準適合機械の使用・適正燃料の使用・適正な排出ガス性能の維持	○
自動車リサイクル法	車両(廃車時)	○
廃棄物処理法(水銀使用廃棄物)	蛍光灯、電池等廃棄時に確認を行い適正処理	○

\* 当社は臨港地区及び臨海部の工業専用地域であり、兵庫県条例で騒音・振動規制及び粉塵等の規制は適応されません。

また、環境関連法規の違反、関係当局に関する違反や指摘は過去3年間ありません。

## □代表者による全体の評価と見直し

2021年度は、搬入量がやや減少したが、各エネルギーの消費量は微増しており環境目標の達成には至らなかった。また、原単位でも各項目共に微増しているため、きめの細かな省エネ活動が必要です。2022年度は、使用量の削減を継続し、きめ細かな環境保全活動に傾注致します。

## □環境防災活動の紹介

### 太陽光発電



	2019年度	2020年度	2021年度
① 事務所の使用量	8,367.4kWh	7,918.1kWh	8,607.8kWh
② 最大発電量	4.9kW	4.9kW	4.9kW
③ 総発電量	3,529.9kWh	3,691.0kWh	3,398.8kWh
④ 太陽光の使用量	2,663.1kWh	2,777.7kWh	2,642.0kWh
⑤ 余剰還流量	866.8kWh	913.3kWh	756.8kWh

### 工場周辺の清掃活動



### 防火訓練



## □次年度のレポート発行予定日

2023年 6月